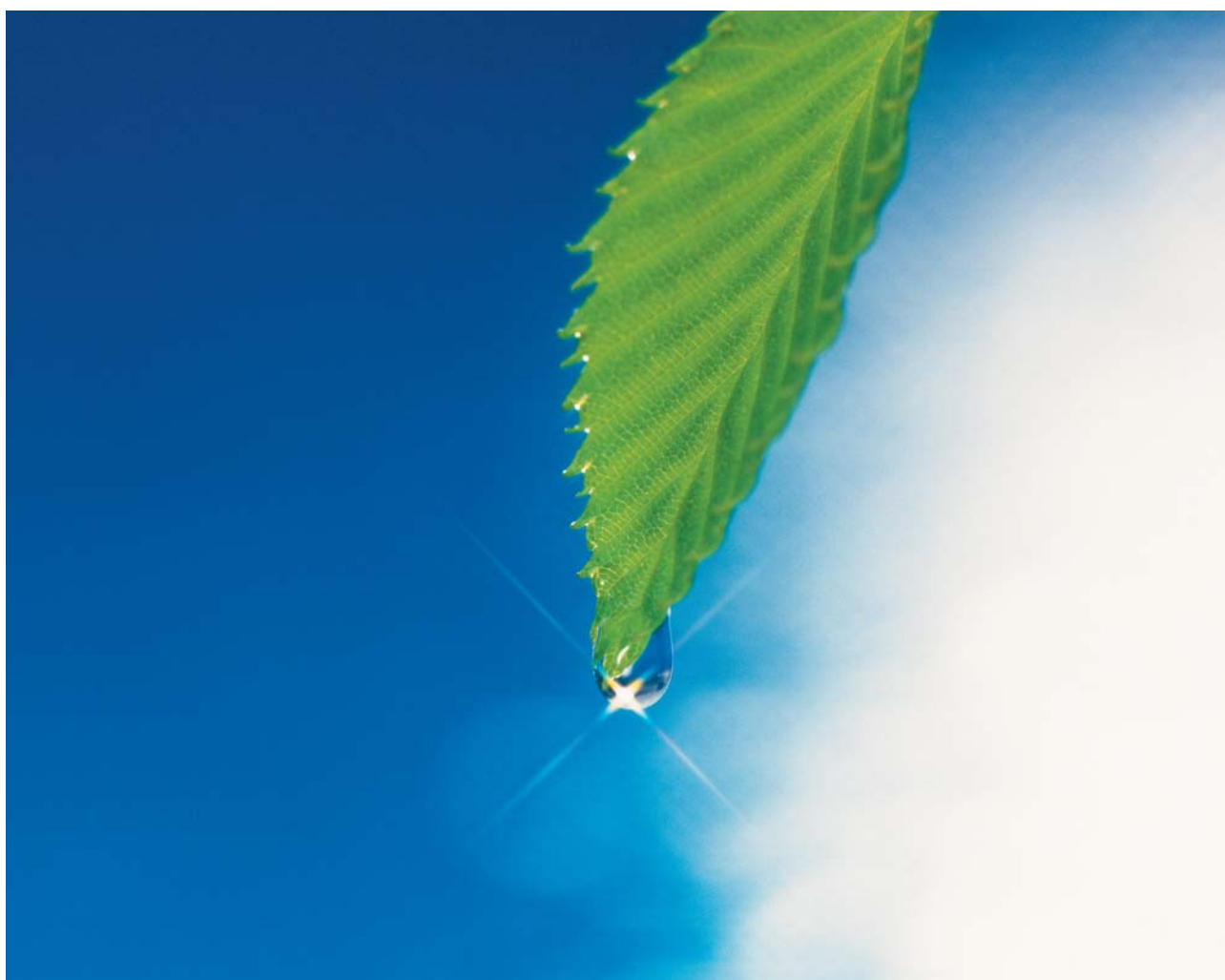


環境報告書 2007

Environmental Report 2007



さわやかな環境の提案

神 東 塗 料

CONTENTS

1. ご挨拶
2. 会社概要
3. 企業理念・行動指針
4. コーティング・ケア宣言
5. 品質、安全、環境に関する経営基本方針
6. 環境マネジメントシステム (ISO 14001)
7. 環境負荷低減の取り組み
 - 1) エネルギー使用量、CO₂排出量
 - 2) 廃棄物管理
 - 3) PRTR対象物質等の取扱量・排出量
 - 4) 化学物質の安全管理(グリーン調達)
8. 環境配慮形製品の開発
汎用塗料事業本部・IU事業本部
9. 安全衛生活動
10. 物流安全の取り組み
11. 社会とのコミュニケーション
12. 事業所サイトレポート

1. ご挨拶

2007年度の「環境報告書」の発刊にあたり一言ご挨拶申し上げます。

神東塗料は、企業理念の第一項において「塗料づくりを通じて 素材を保護し 豊かな色彩と さわやかな環境の創出により 快適な暮らしを支えています」とうたい、環境保全のための活動に積極的に取り組んでまいりました。



VOCを削減した環境配慮形製品の開発や、工場の排ガス・廃水処理設備の整備、有害大気汚染自主管理物質・P R T R対象物質の排出量削減など、当社は地球市民の一人として、地球環境との共生に向けての取り組みを推進しています。

そして、環境配慮形製品の開発の成果としては、VOCの排出をおさえた水系塗料・粉体塗料・無溶剤塗料ならびにハイソリッド塗料の割合が、全販売量の82%を占めるまでになりました。

さらに、環境管理面では、ISO14001に基づき全事業所で国際標準での環境保全活動を行うとともに、日本塗料工業会提唱の環境・安全・健康に関する自主管理活動「コーティング・ケア」を実施していくことを2002年2月に宣言しました。

当社は、今後も企業としての社会的責任を果たし、環境保全に貢献できるよう努力してまいります。

ここに2007年度の当社の環境保全活動の実施状況をまとめた「環境報告書」をお届け致します。当社の「品質・安全・環境」に対する取り組みにご理解をいただき、皆様のご意見をお寄せいただければ幸いです。

2007年10月 代表取締役社長 官 脇 一 郎

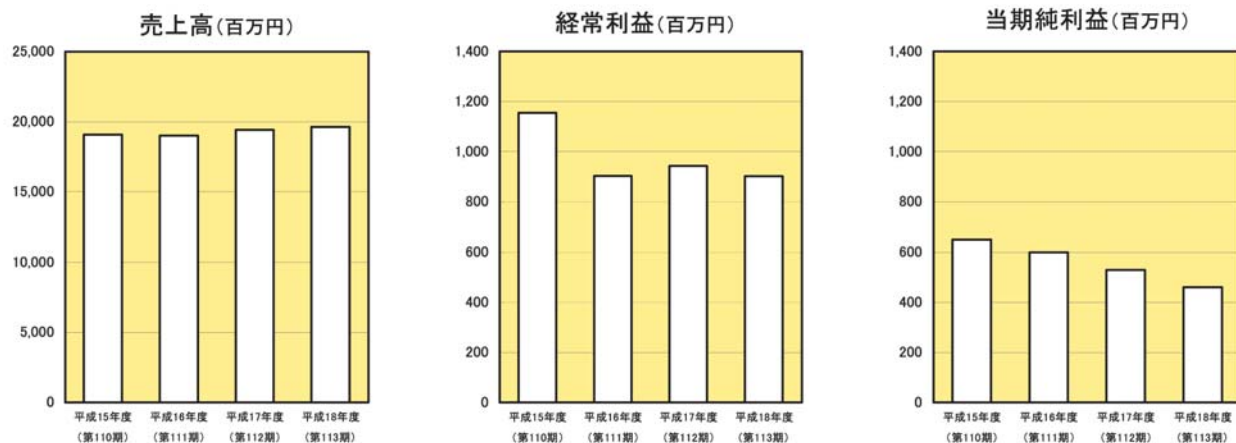
2. 会社概要

環境の世紀といわれる 21 世紀に、これからも「さわやかな環境の提案」をすることで、豊かな社会づくりに貢献してまいります。

概 要

設 立 年 月 日	昭和 8 年 4 月 1 7 日	事 業 内 容	1. 次の製品の製造、加工および売買 塗料、接着剤、顔料、合成油脂、油脂、化成品、電子機器、 光通信機器、磁力機器および部品ならびにその材料 塗装設備およびこれに関連する機械器具装置ならびに材料 土木建築用資材および住宅用資材 前記各製品に関連するシステム
資 本 金	2 2 億 5,5 0 0 万円		2. 前号に掲げる製品の輸出および輸入
決 算 期	3 月 末 日		3. 塗装工事その他各種建設工事の設計、施工および監理なら びにこれらに関する技術指導
従 業 員	3 8 2 名 (平成 1 9 年 3 月 3 1 日現在)		4. 塗装設備およびこれに関連する機械器具装置の設備工事請 負ならびに設計監理
			5. 前各号に付帯関連する一切の事業

過去 4 年間の連結業績の推移



事業所



▲ 尼崎事業所



▲ 千葉事業所



▲ 東京事業所



▲ 名古屋事業所

3. 企業理念・行動指針

当社は、社会やお客様に当社の基本的な姿勢を理解していただくために「企業理念」を制定し、また、「行動指針」を基に、全従業員が結束し事業活動を進めています。

企業理念

1. 塗料づくりを通じて 素材を保護し
豊かな色彩とさわやかな環境の創出により
快適な暮らしを支えていきます
2. 伝統を活かし 堅実と信用を第一に
お客様に信頼される会社であり続けたい
3. 会社を愛する真心を大切にし
自らの使命と責任を全うすることに
限りなく情熱を燃やします

行動指針

1. 顧客第一の信念に徹しよう
お客様の声に感謝し
お客様が満足し
お客様に信用していただける経営に邁進する
2. 神東の持ち味を発揮し 競争力を強化しよう
技術(品質)の神東
環境(水)の神東
真心(誠心誠意)の神東
3. すべての業務を改革し より高い目標に
チャレンジしよう
もっと工夫を もっと実行を もっとスピードを

4. コーティング・ケア宣言



「コーティング・ケア」とは、国際塗料印刷インキ協議会が提案し、社団法人日本塗料工業会が推進する塗料における製品の開発から製造、物流、使用、廃棄に至るまでのすべての過程において、自主的に、環境・安全・健康面の対策を行なう管理活動を推進する活動です。

当社は、コーティング・ケアの精神に賛同し、塗料のみならず当社のすべての製品に対して、環境・安全・健康の自主管理活動を実施していくことを2002年2月1日に宣言しました。

以前から環境の時代にいち早く「水の神東」として環境にやさしい塗料・水系化を進めるとともに、公害防止対策や省エネルギー、廃棄物の削減等に積極的に取り組んで成果をあげてきました。

当社は、有機溶剤でうすめる溶剤系塗料から水でうすめる水系塗料への転換を早くから進めてきました。また、有機溶剤をほとんど含まない粉体塗料や無溶剤系塗料、有機溶剤含有量の少ない低VOC塗料の開発も積極的に取り組んできました。

現在では水系塗料、粉体塗料、無溶剤系塗料の販売量に占める割合は70%、低VOC塗料を加えると82%に達しています。この比率は塗料業界（平均約50%）ではトップクラスです。

環境配慮形(低VOC)塗料数量比率



5. 品質、安全、環境に関する経営基本方針

当社は、近年の環境問題の高まりの中、社会的責任を果たすため「地球環境の保全と地域住民との共生」を経営の重要な柱の一つとして取り上げ、1999年に「品質、安全、環境に関する経営基本方針」を定め、2006年に改定しました。

当社は、信用と誠実を旨とし、全従業員の英知と活力を結集して人類生存の基盤を支え、社会の発展に有用な製品を開発、生産、供給することによって、社会の発展に貢献する。

このような理念に基づいて、当社は開発、生産、物流、販売などのあらゆる段階において、品質、安全、環境に関し、以下の事項を最優先事項として取り組む。

1. 顧客が満足し、かつ安心して使用できる品質の製品とサービスを提供する。
2. 無事故・無災害の操業を続け、従業員と地域社会の安全を確保する。
3. 原料・製品の安全性を確認し、顧客、一般消費者、従業員、物流関係者などの関係する人々への健康障害を防止する。
4. 製品の開発から廃棄に至るまでの当社製品の全生涯にわたり環境負荷の評価と低減を継続的に行い、環境保護に努める。

全部門・全従業員は、この「品質・安全・環境に関する基本方針」の重要性を認識し、法令等要求事項を遵守することはもとより、自主的活動を推進し、常に改善を図ることに努められたい。

6.環境マネジメントシステム(ISO 14001)

当社は、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO 14001の取得を推進し、2002年1月に全社（千葉・東京・尼崎の3事業所）で取得を完了しました。また、その取り組みを継続的かつ確実に進めるため、社長をトップとした推進体制を確立し、環境配慮の活動に取り組んでいます。

	登録番号	登録日
千葉事業所	JCQA-E-0215	2001年1月22日
東京事業所	JCQA-E-0345	2002年1月28日
尼崎事業所	JCQA-E-0346	2002年1月28日



▲千葉事業所



▲ISO 14001 登録証



▲東京事業所

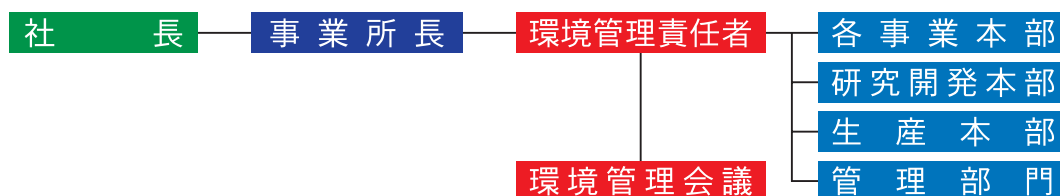


▲ISO 14001 外部審査



▲尼崎事業所

推進体制



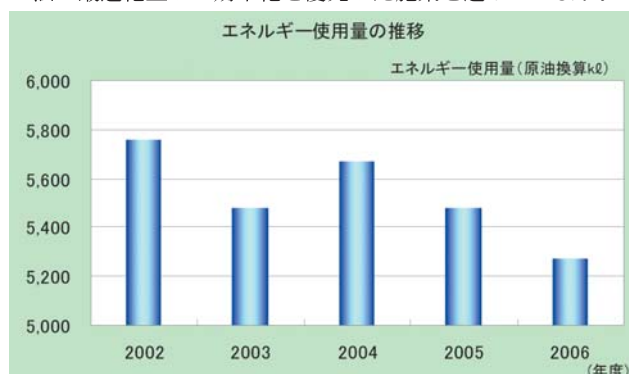
7. 環境負荷低減の取り組み

1. エネルギー使用量、CO₂排出量

2002～2006年度のエネルギー使用量及びエネルギー使用量より算出したCO₂の排出量は以下の通りです。

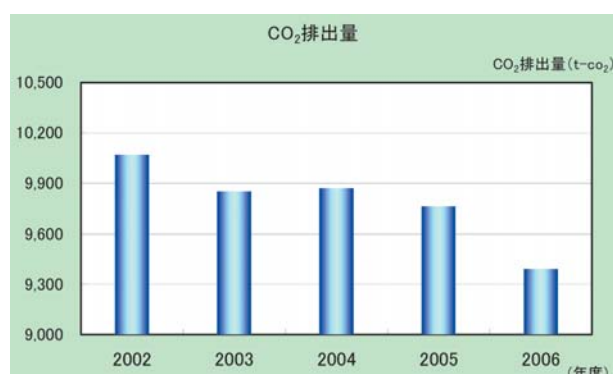
●エネルギー使用量

地球環境への負荷低減としてプロセスの変更、省エネ機器の導入、効率改善等の生産設備、機器の変更、及び運転方法の最適化並びに効率化を優先した施策を進めています。



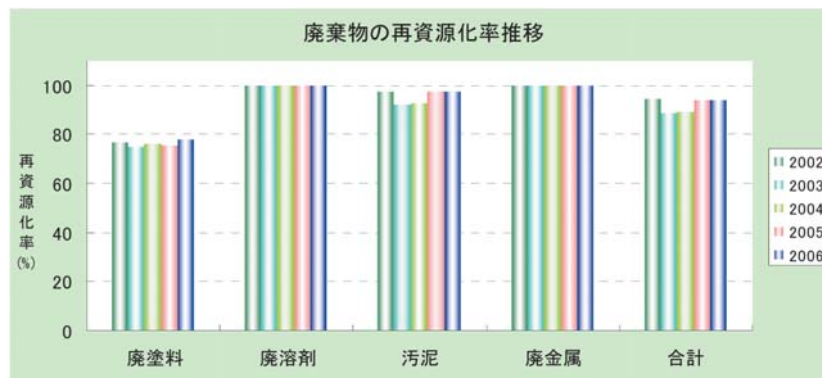
●CO₂排出量

地球温暖化の原因であるCO₂排出量の低減に向けた高効率運転化への変更等の改善を進めています。



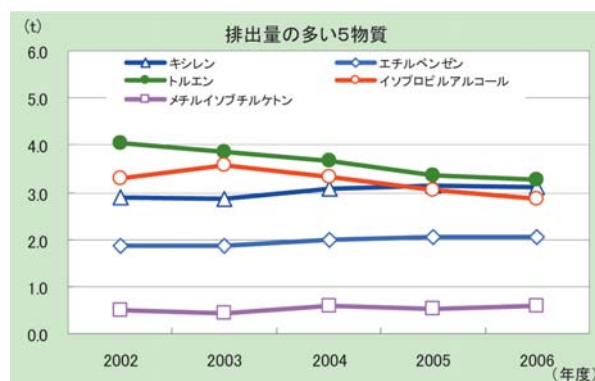
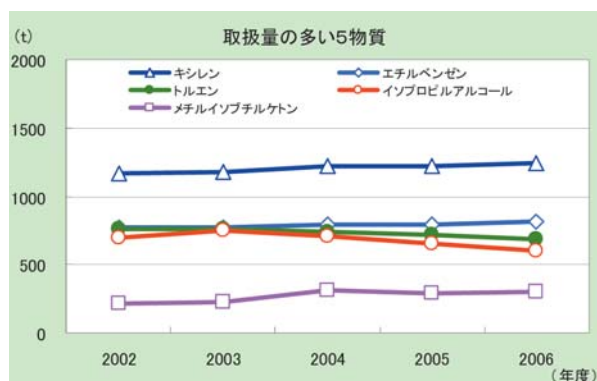
2. 廃棄物管理

製造時などに発生する廃棄物について管理を行ない、再資源化に努めています。



3. PRTR対象物質等の取扱量・排出量

PRTR対象物質及び自主管理物質の取扱い・排出量の低減に努めています。



イソプロピルアルコール・メチルイソブチルケトンは自主管理物質です。

4. 化学物質の安全管理(グリーン調達)

当社は、「塗料づくりを通じて素材を保護し 豊かな色彩と さわやかな環境の創出により 快適な暮らしを支えています」を企業理念にして商品開発を行っています。

この商品開発活動が、サプライヤーの皆さんとのよりよい取引のうえに成り立つものであると考えています。詳細については、当社ホームページに掲載しています。(http://www.shintopaint.co.jp)

購 買 基 本 方 針

すべてのサプライヤーに対して、

1. 公平でオープンな取引をいたします。
2. グローバルな調達を目指します。
3. 法律を守り、安全を遵守します。
4. 品質、価格、安定供給などの条件で取引をします。
5. グリーン調達を目指します。

グリーン調達基準

当社はこれまで「品質・価格・納期」を基準として、原材料の調達を行ってきましたが、現在は原材料の環境に対する負荷に加えて、それを製造しているお取引先の環境に関する取り組みについても調達基準に加えた総合的な調達判断を行っています。

1) サプライヤーの環境保全に対する取り組みの評価項目

- ①企業体質基準
- ②環境活動の体制
- ③環境管理
- ④環境評価（アセスメント）
- ⑤環境保全への配慮

2) 原料の環境負荷についての評価項目

- ①法・自主規制の遵守
- ②環境リスク物質の削減
- ③環境負荷の低減

化学物質ガイドライン

化学物質管理や有害化学物質の基準は「化学物質ガイドライン」を定め使用区分を明確にしています。

【管理ランク】

- | | | |
|----------|-----------|-------------------------|
| ①管理ランク A | (禁止) 物質 | 法律等で使用が禁止されているもの |
| ②管理ランク B | (削減) 物質 | 代替検討を行ったが、やむを得ないと承認したもの |
| ③管理ランク C | (適正管理) 物質 | |

8.環境配慮形製品の開発

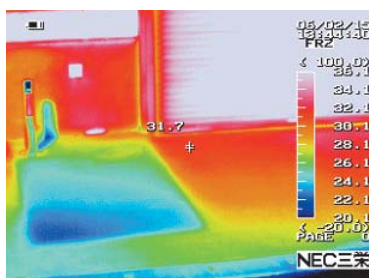
当社は「さわやかな環境の提案」をテーマに環境配慮形塗料の開発を進めています

新商品のご紹介

遮熱カラー舗装材『SPリフレクターW』『SPリフレクターV』



SPリフレクターW (可視画像)



SPリフレクターW (熱画像)

「SPリフレクター」は、太陽光に含まれる赤外線領域の波長の光を効率的に反射する特殊顔料を配合しているため、路面温度の上昇を抑制する遮熱カラー舗装材です。

「SPリフレクターW」アクリルエマルション樹脂塗料

- ・乾燥が早く施工時間の短縮が可能です。
- ・はけやローラーで簡単に施工が可能です。
- ・一液水性塗料なので、引火性がなく安全です。
- ・遊歩道、自転車道、公園通路などに適しています。
- ・色はグレー、ダークグレー、レンガ、ライトブルー、ダークグリーン、ビナグリーンの6色。

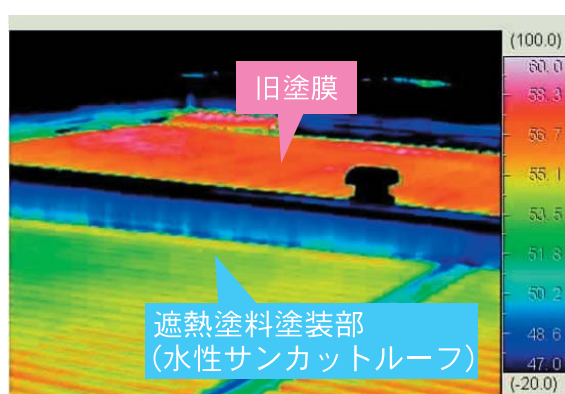
「SPリフレクターV」二液形ビニルエステル樹脂塗料

- ・超速硬化のため、交通開放が早いです。
- ・専用施工機にて施工します。
- ・厚膜仕様のため、車道用途に適しています。
- ・色はグレー、ダークグレーの2色。

遮熱・断熱塗料ESP工法『水性サンカットルーフ』『水性サンカットシャダン』



▲可視画像



▲熱画像

下塗「水性サンカットプライマー」・上塗「水性サンカットルーフ」

遮熱・断熱塗料 ESP工法とは

ESP (Energy Saving Paint Finishes) 工法とは、塗装により省エネルギーを実現することができる、遮熱・断熱効果のあるシステム工法です。

太陽光のなかで、熱エネルギーに変換されやすい赤外線領域の波長の光を反射することにより、通常の塗装と比べると表面温度の上昇を抑えることができ、特に夏場など、室内温度の上昇を抑える効果が期待できます。断熱の『水性サンカットシャダン』『水性サンカットダンネット』との組み合わせも可能で、幅広い用途にご使用いただけます。

屋根、外壁面ともに水系システム塗装が可能で、施工時にも環境にやさしい工法です。

汎用塗料事業本部

汎用塗料事業本部は、生活の拠点となる住居や公共施設などの建築物、各種産業における工場、プラントの建設、維持及び日本の動脈である道路、鉄道、橋梁の建設、維持向けの高機能環境対応形塗料を提供しています。

水系変性エポキシプライマー塗料『水性さびコート』



▲下塗「水性さびコート」(上塗「水性ポリン」を使用)

「水性さびコート」は、これまでの溶剤形塗料では達成できなかった低VOC環境対応仕様を可能にした建築、プラント用途の水系二液形防食塗料です。

鉛、クロム等の重金属を含まない水系プライマーであり、水系上塗り塗料との組み合わせにより、完全水系の長期防食システムが可能となります。

また、グリーン購入法特定調達品目に適合した商品です。

(特徴)

- ・完全水系長期防食仕様が可能です。
- ・水系なのであらゆる旧塗膜に適応可能です。
- ・鉛、クロム顔料を一切配合していません。

(用途)

建築、プラント等の屋外設備など、特に防食性を必要とする部位。

水系アクリルウレタン樹脂塗料『水性ポリン』



▲上塗「水性ポリン」(下塗「水性さびコート」を使用)

「水性ポリン」は環境に配慮した水系二液の外壁、鉄部用上塗り塗料です。トルエン、キシレン、鉛などの有害物を含まない上塗り塗料として、さまざまな用途に使用可能です。

(特徴)

- ・緻密で強靱なウレタン架橋塗膜を形成するので、付着性、耐久性に優れています。
- ・耐溶剤性、密着性に優れており、あらゆる塗料との塗り重ね性が優れています。
- ・溶剤形塗料に近い鮮映性の優れた高光沢が得られます。
- ・水系塗料であり、臭気がほとんどありません。
- ・鉛、クロム顔料を一切配合していません。

(用途)

建築、プラント等の屋外設備など耐久性を要する部位。

木部・鉄部建具用水系塗料『水性スペースエース』



建築基準法のシックハウス対策、厚生労働省の健康リスクに対する目標値の対象となった13物質の中には、トルエンやキシレンなどシンナー組成中に含まれる物質もあるため、マイルドタイプと呼ばれる塗料中にも多くの問題物質が含まれることは避けられません。特に、居室内部の木部、鉄部などの塗装には従来より塗料用シンナーを使う塗料が多く使われてきました。

「水性スペースエース」は、従来の塗料に含まれているトルエンやキシレンを含まず、安心して木部や鉄部に塗装できる塗料です。鉄部には水系のさび止め塗料「水性デラスト」と組み合わせでお使い頂けます。

(特徴)

- ・水系でトルエン・キシレンを含有していません。
- ・F☆☆☆☆適合品で内装の使用制限がありません。
- ・半艶、3分艶も選べます。
- ・タックがなく、汚れにくいです。

居室内部用ゼロVOC塗料『ページエコシリーズ』



建築基準法のシックハウス対策による改正以後、居室内の有害化学物質、とりわけ厚生労働省の健康リスクに対する目標値の対象となった13物質に対する居住者の見方は厳しくなってきました。

「ページエコシリーズ」は、内装用の塗料として始めて「ゼロVOC」を実現した塗料です。

参考：(社)日本塗料工業会、製品安全情報、「塗料の知識」ゼロVOC塗料

(特徴)

- ・JIS K 5663 F☆☆☆☆適合品で安心して使えます。
- ・トルエン・キシレンを含みません。
- ・塗装時の臭いが少ないです。

(ラインアップ)

- ・ページ90キングエコ
- ・ページ70エコ
- ・ページ50エコ
- ・シルキークリーン

省エネ・省工程形ワンコート塗材『ワンコートリフレDX』



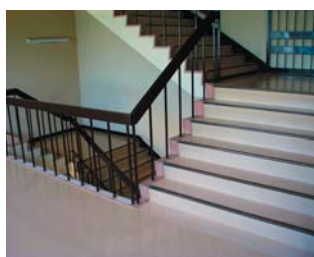
これからの時代に塗料・塗装に求められるものは環境負荷低減と高品質化の実現です。建物の長寿化に伴い塗料の高耐久性化が進み、環境負荷低減として主材、下塗、上塗材の水系化が進んできました。

「ワンコートリフレDX」は更に一歩進んだ省工程化による様々な環境負荷低減を実現した、画期的な塗料です。

(特徴)

- ・水系一液形塗料でVOCを極力低減することができました。
- ・ワンコート仕上げにより、塗料はもちろん副資材などの廃棄物低減が図れます。
- ・ワンコート仕上げによる工期短縮が可能です。
- ・長期の暴露に耐え、塗膜劣化が少ないです。
- ・耐汚染性、汚染除去性に優れています。
- ・趣のあるつや消し仕上げが得られます。
- ・新築から改修まで対応できます。

内部用水系塗り床塗料『スイセイユカトップシリーズ』



建物の内部では壁・天井以外に塗装が必要となる場合があります。このような時にも、シックハウス対策が必要となってきます。

「スイセイユカトップ」シリーズは、トルエンやキシレンを含まず、JISによるF☆☆☆☆適合品で安心して塗装することができます。

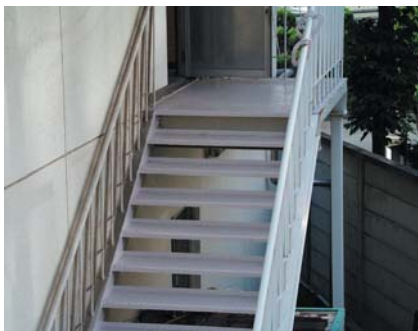
(特徴)

- ・JIS K 5970 F☆☆☆☆適合品で安心して使えます。
- ・トルエン・キシレンを含みません。
- ・溶剤形に匹敵する性能を有します。

(ラインアップ)

- ・スイセイユカトップ
- ・スイセイユカトップエポ
- ・スイセイユカトップAU
- ・湿潤面用プライマー

1 液水系変性エポキシさび止め塗料『水性デラスト』



建物の鉄部に使われるさび止め塗料のほとんどに、鉛やクロムが防錆顔料として使われていました。また、塗装時にはトルエンやキシレンなどの有機溶剤を含んだシンナーを使用していました。

「水性デラスト」は、水系塗料でトルエンやキシレンなどの溶剤、鉛・クロムなどの有害重金属を含まず、F☆☆☆☆適合品で、居室内部の鉄部にも安心して塗装することができるエポキシさび止め塗料です。

(特徴)

- ・トルエン・キシレンを含みません。
- ・鉛・クロムを含有せず安全です。
- ・弱溶剤形に匹敵する性能を有します。
- ・F☆☆☆☆適合品で居室内にも安心して使えます。

(用途)

- ・建物内部の鋼製建具など
- ・鉄骨やパイプなど
- ・建築鉄部

鉄鋼重防食塗料『セラボーンシリーズ』



セラボーンはミニマムメンテナンス指向の時代に対応した高性能、長期耐久性に経済性を併せもつ、高耐候性アクリルシリコン樹脂塗料です。

(特徴)

- ・高耐候性アクリルシリコン樹脂と高耐候性顔料、特殊架橋技術により、耐候性に優れています。
- ・鉛やクロムなどの有害重金属を含んでいないので、グリーン調達に適合します。
- ・新設・塗り替えともに適切な下塗塗料との組合せで長期に亘る耐久性が得られ、塗り替え周期が長くできます。
- ・「セラボーンHB」、「セラボーンMP」の組合せにより厚膜・省工程が可能で工期短縮に有効です。

(ラインアップ)

- ・セラボーンMP：厚膜タイプ下塗り
- ・セラボーン上塗：標準タイプ上塗り
- ・セラボーンHB：厚膜タイプ上塗り



道路施設事業部

水性路面標示用塗料『シントー水性ライナー』



「シントー水性ライナー」は、JIS K 5665に準拠する水性形の路面標示用塗料で、従来の溶剤形に比べてVOCの含有量が少なく（5%以下）、グリーン購入法特定調達品目に適合した商品です。

（ラインアップ）

- ・ JIS K 5665 1種適合
シントー水性ライナー # 20（常温）白・道路標示黄色
- ・ JIS K 5665 2種適合
シントー水性ライナー # 30（加熱）白・道路標示黄色

水性カラー舗装材『速乾水性ロードカラー』



駐車場（色：イエロー）



路側帯（色：ロードグリーン）

「速乾水性ロードカラー」は、特殊なアクリルエマルション樹脂を配合した水性タイプのカラー舗装材で、従来の水性タイプに比べて大幅に乾燥が早く、VOC削減対策の一助として、溶剤タイプからの代替が可能となる商品です。

（特徴）

- ・ 乾燥が早く、施工時間の短縮や低温時の施工が可能です。
- ・ はけ、ローラー、スプレー等で簡単に塗装が可能です。
- ・ アスファルト面への付着性に優れています。
- ・ 耐水性や耐候性に優れています。
- ・ 艶がなく落ち着いた色調です。
- ・ 水性なので引火性がなく、安全です。

環境配慮形樹脂系すべり止めカラー舗装『SPロード+速乾水性ロードカラー』



「環境配慮形樹脂系すべり止めカラー舗装」は、業界初のトップコートが水性タイプのシステムです。作業環境や地球環境に配慮し、人や環境への負荷を低減することができる工法です。

この工法は、国土交通省新技術情報提供システム（NETIS）に登録されています。（番号KT-050077）

I U事業本部

電着塗料事業部

電着塗装は、水溶性塗料に被塗物を浸漬し、直流電流により塗料を塗着させる方法で、大量連続生産される金属製品、部品の経済的塗装に適しています。特に複雑形状品の膜厚均一性（つきまわり性）については、他のどんな塗装よりも優れています。当社は、電着塗料のパイオニアです。

シントーサクセード#80 ECO（省エネ形カチオン電着塗料）

特徴

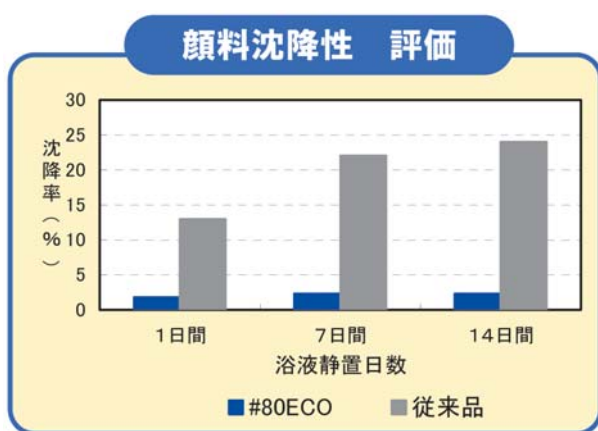
ライン非稼動時 浴液塗料・水洗水のポンプ循環を停止が可能で、ポンプ使用電力が大幅に低減できます。

塗料設計

特殊な顔料分散技術および分散安定化技術により、顔料沈降防止と再分散性を高いレベルで両立しています。無攪拌状態で14日後でも顔料沈降は、ほとんど無く再分散性も良好です。

用途

電気製品、建築資材、自動車部品



※数値が低い程、顔料沈降が少ない（良い）



※数値が高い程、顔料の再分散性が良い

シントーサクセード#3700（省工程形アクリルカチオン電着塗料）

特徴

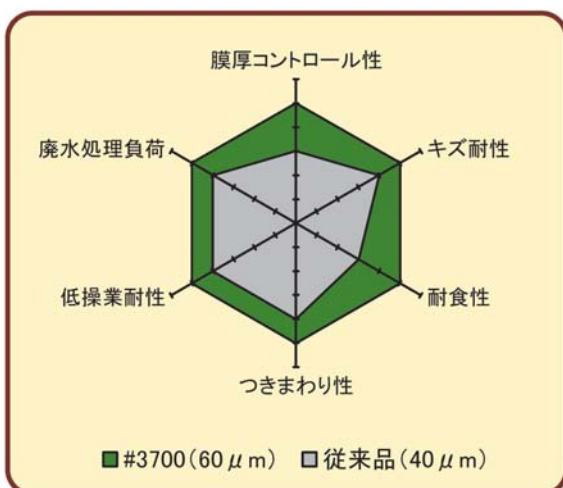
従来タイプに比べ大幅な厚膜塗装が可能で、塗装工程を短縮できます。具体的には2コートを1コートにすることが可能です。そのほかに塗膜性能や塗装作業性に優れています。

塗料設計

軟質樹脂と硬質樹脂によるハイブリッド構造により、高厚膜化を達成しています。

用途

電気製品、工業用製品



- ①厚膜化（40～50 μm⇒60～80 μm）
- ②防食性の向上（SST 480時間⇒600時間）
- ③キズ耐性の向上
- ④つきまわり性の向上
- ⑤低操業耐性の向上
- ⑥廃水処理負荷の軽減

イノバックスシリーズ



(特徴)

- ・低公害塗料である。
工程を通して、VOCの発生が極めて少ない塗料です。
- ・塗装の合理化が容易である。
つきまわり性が良く、自動化しやすい塗料です。
- ・コストメリットが出せます。
塗料は回収使用が可能であり、塗装の省人化が可能です。
- ・高品質塗膜が得られます。
優れた物性強度、耐蝕性、耐候性を有しています。
- ・省資源です。
回収使用により、資源を有効活用できます。

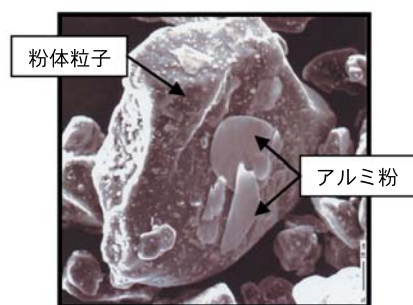
(ラインアップ)

用 途	品 名
一般屋外用	イノバックス Pシリーズ
一般屋内用	イノバックス Hシリーズ
高耐候性付与	イノバックス SPシリーズ
重防食・水道管関係	イノバックス Eシリーズ
低温焼付屋外用	イノバックス PDシリーズ

(各種機能性粉体塗料) 要求性能に応じた各種性能付与の設定が可能です。

発泡抑制用塗料、導電性（帯電防止）塗料、撥油性塗料、低汚染形塗料、エッジカバー塗料、
高加工性PCM塗料、各種模様仕上げ、LPGボンベ用塗料、マイナスイオン発生塗料、抗菌塗料 など

ボンディングメタリック粉体塗料『イノバックス煌(きらめき)シリーズ』



(特徴)

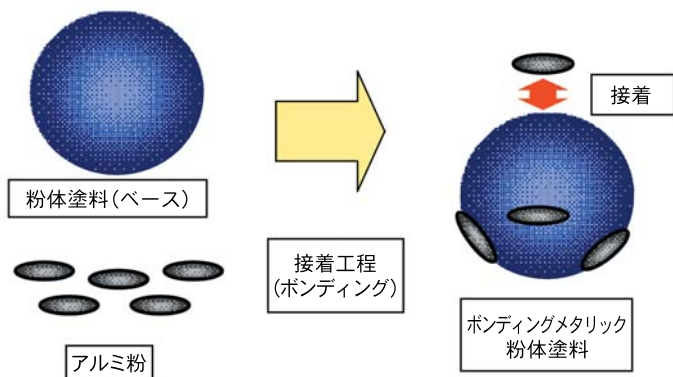
従来の粉体塗料では得られなかった高輝度のメタリック仕上げが可能です。
メタリックムラが生じにくく、良好な作業性が得られます。
回収塗装においても、安定した仕上がりです。
コロナ、トリボのいずれの塗装機にも対応します。

(用途)

自動車部品、鋼製家具、工作機械、家電製品、システムキッチンなど。

ボンディングメタリックとは

従来のメタリック粉体は、ベースの粉体塗料とアルミ粉がドライブレンドされていたのに対し、アルミ粉を粉体塗料に接着させたものです。
ボンディングメタリック塗料は、塗装時被塗物に付着しなかった塗料を回収して再度塗装できます。



工業用塗料事業部

軽量型鋼用水系塗料『エスバシリーズ』



「エスバシリーズ」は、家屋をしっかり支える鉄骨を錆から守る鉄骨用塗料で、乾燥性と防錆性能に優れており、有害な重金属を含まない無公害顔料を使用しています。また、有機溶剤の少ない低VOC塗料でシックハウス対応としてF☆☆☆☆相当グレードもラインアップしています。

(特徴)

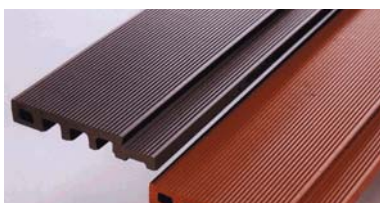
- ・鉛・クロムフリー塗料です。
- ・塗料の回収使用ができ、95%という高塗着効率が得られます。
- ・プレヒート型とアフターヒート型の選択が可能です。

(用途)

軽量型鋼（C型鋼、角型鋼、H型鋼、デッキプレート、山型鋼
溝型鋼など）

異形鉄筋

窯業系建材用水系塗料『Sセラムシリーズ』



家屋のさまざまな部分に窯業系建材が使用されています。家屋は夏の酷暑、冬の風雪にさらされています。外壁を保護し、大切な家屋を守るため窯業系建材用塗料「Sセラムシリーズ」が使われています。

(特徴)

さまざまな素材に対して最適な下地処理剤（シーラー）と気候条件にマッチした耐久性上塗との組み合わせができます。
有害重金属を含まず、低VOCで環境にやさしい塗料です。

水系塗料『オーデックスシリーズ』



屋外で使用する産業機械や車両は、厳しい作業環境にさらされます。機械を保護するために、耐候性、防錆性、耐薬品性、耐衝撃性などに優れた塗膜が要求されます。「オーデックスシリーズ」は、これらのニーズに対応できる、産業機械・鋼製家具・鉄道車両・農業機械・金属容器等向けの水系塗料です。

(上塗塗料)

- ・高耐候性の水性上塗塗料です。
- ・有害重金属を含まない環境にやさしい塗料です。
- ・環境に配慮した低VOC塗料です。

(下塗塗料)

- ・防食性能に優れた水性下塗塗料です。
- ・有害重金属を含まない環境にやさしい塗料です。
- ・環境に配慮した低VOC塗料です。

(ワンコート塗料)

- ・防食性能と耐候性に優れた水性ワンコート塗料です。
- ・有害重金属を含まない環境にやさしい塗料です。
- ・環境に配慮した低VOC塗料です。

9.安全衛生活動

●労働安全衛生活動

(1) 全社安全衛生会議

当社は従業員の健康と安全を確保し、労働災害、事故、化学物質等による危害・疾病を未然に防止すると共に、快適な職場を作るための「安全衛生管理方針」の策定や安全衛生等に関する重要事項の審議のため、全社安全衛生会議を設けています。メンバーは担当役員、各事業所長、事務局で構成されています。

ここで審議し決定された「全社安全衛生管理方針」に沿って各事業所で年間活動が策定され、各部門で実行されます。

(2) 安全衛生委員会

各事業所において、労使より選出されたメンバーにより毎月安全衛生に関する事項を総合的に調査、研究、審議して職制に対し適切な指導を行い、職場の安全と健康の向上を図ると共に、快適な作業環境の形成を促進しています。

(3) 安全推進委員会

各事業所において、生産、技術、管理の各セクションにて安全衛生に関する診断を毎月行い、快適な職場環境を形成するための指摘をしています。

●労働安全衛生監査

(1) 全社安全衛生監査

当社は “みんなで5 S めざすゴールは危険ゼロ” のスローガンのもと、全社安全衛生監査を実施しています。生産部門は年2回、営業・技術・管理部門は年1回実施しています。監査員は、担当役員、生産本部長を代表とし、各事業所長、労組役員、事務局の総勢6名で編成し、各事業所を1日ばかりで、安全・衛生等の監査を行います。指摘事項については、直ちに改善し、次の監査時に改善状況の報告を義務付けています。



▲全体会議風景



▲安全衛生監査風景（生産）



▲安全衛生監査風景（技術）

(2) 安全衛生パトロール

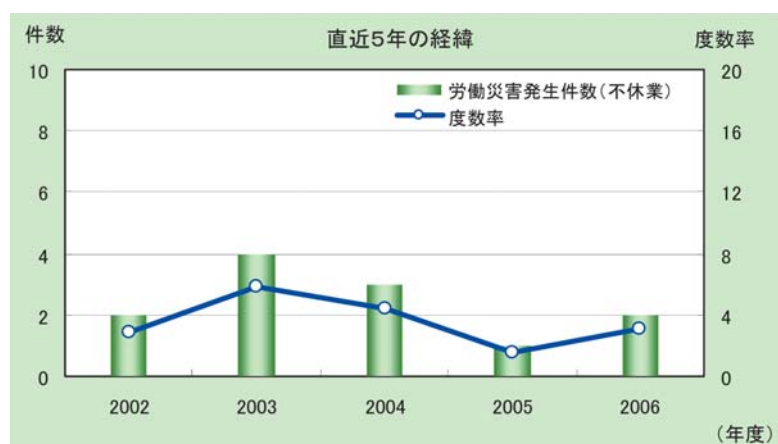
毎月、事業所長、安全管理者、安全衛生推進者が事業所内をパトロールし、安全衛生に関する指摘および改善確認を実施しています。

(3) 社長・役員巡視

毎年12月最終就業日に社長をはじめ役員が各部門を巡視し、1年間の活動に対する講評と来年の取り組みについて指示があります。

●労働災害統計

当社は無事故無災害を目指して、安全教育の充実と5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)等の安全確保に向けた取り組みを進めており、過去5年間に休業災害は発生していません。また、不休業災害件数・労働災害度数率も減少傾向にあります。今後も完全ゼロ災に向けて災害防止に努めていきます。



●防災への取り組み

(1) 環境防災訓練

当社は化学物質を取り扱っており、事故や災害の防止のためにさまざまな活動を行っています。毎年、火災・漏洩事故を想定した消防訓練を消防署と連携して実施し、防災意識の高揚および緊急対応力の向上に努めています。



▲全体訓練 (尼崎事業所)



▲放水訓練 (尼崎事業所)

(2) 自衛消防隊

当社は「安全は企業の基本」との理念から、消防車を保有し、従業員により編成された自衛消防隊により災害の防止に取り組んでいます。



▲消火器訓練 (東京事業所)



▲自衛消防隊

(3) 事故及び緊急事態の防止のために

尼崎・千葉両事業所では、さらに下記の教育・訓練を実施し、保全・防災のレベルアップを図っています。

時 期	内 容
3 月	各部門消防訓練 (春の全国火災予防運動にあわせて)
1 1 月	各部門消防訓練 (秋の全国火災予防運動にあわせて)
1 2 月	総合防災訓練 (事業所全員が参加の防災訓練)

10.物流安全の取り組み

運送業者との勉強会

当社は、物流委託業者と輸送上の事故防止と事故発生時における被害を最小限にするため定期的に安全協議会を開催し、物流安全を推進し、また、アイドリング防止等のエコ運転の推進に努めています。さらに、ディーゼル車の排ガス規制に対しては、車検証の提出等により法遵守の確認を実施しています。



イエローカード

当社は、万一物流事故が発生した場合に備え、運転手にイエローカードを携帯させ、緊急時に迅速に対応できるよう教育を実施しています。また、少量容器での多品種輸送の場合、イエローカードで対応できないことがあるので、当社は「容器イエローカード方式」を採用し、製品ラベルに国連番号、指針番号(応急処置)を記入しています。



▲国連番号・指針番号



イエローカード・・・イエローカードとは、化学製品を輸送する乗務員が、事故時等において乗務員あるいは近くの代行者が迅速な対応を図ることができるように、事故時の措置及び連絡・通報先等を記載した緊急連絡カード(黄色の用紙)の通称です。記載項目には、事故時の応急処置、緊急通報内容、緊急連絡先、漏洩飛散、火災、発火時の処置法、及び救急措置法等が記載されています。

製品ラベル

当社は、2006年12月から施行された改正労働安全衛生法に準拠した製品ラベルに変更し、危険有害性を絵表示で表し、取扱いの注意を喚起しています。今回の法改正は、国連勧告として出されたGHS(The Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals)への対応によるもので、今後、欧米諸国においても導入に向けて準備が進められています。



▲危険有害性の絵表示

GHSとは・・・2003年7月に「化学品の分類及び表示に関する世界調和システム」(The Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals: GHS)が国連勧告として出された。GHSは化学品の危険有害性を一定の基準に従って分類し、その結果をラベルやMSDS(Material Safety Data Sheet:化学物質等安全データシート)に反映させ、災害防止及び人の健康や環境保護に役立てようとするものです。

11. 社会とのコミュニケーション

当社は「社会との共生」のため、種々の活動を通じて地域社会とのコミュニケーションに努めています。

地域社会との交流

尼崎事業所では、地域社会との交流として毎年12月に近隣住民の皆様を招待し、餅つき大会を行っています。これは、20年以上前から継続して行っており、毎年、約100名の方が参加されます。



▲餅つき大会の様子

事業所周辺の清掃活動

「さわやかな環境の提案」とのキャッチフレーズのもと、事業所周辺の浄化、清掃等の地域環境美化運動を定期的に行い、きれいで、さわやかな街づくりに努めています。



▲従業員による清掃活動

広報活動 PAINT SHOW 2006

第4回ペイントショーが2006年4月6日～8日に東京ビッグサイトで開催されました。3日間で前回は上回る約12万4千人が来場されました。

当社のブースでは、「さわやかな環境の提案（水回帰21）」をテーマとして水系塗料や粉体塗料をはじめとする環境対応形製品と技術内容をPRし、来場のお客様から注目されました。



12. 事業所サイトレポート

尼崎事業所



所在地 尼崎市南塚口町六丁目10-73

電話番号 06-6429-6211

操業開始 1940年4月

敷地面積 40,480㎡

従業者数 231名

事業所環境方針

〈スローガン〉

“資源を大切に

目指そう優しい環境作り”

コミットメント

当事業所は、本社・営業・技術・研究・生産部門を有し、1940年4月に操業を開始しました。

2002年1月にISO14

001の認証を取得し、2006年6月に「よりよい環境づくり」をめざす事を目的に尼崎市と新たに「環境保全協定」を締結し、「資源を大切に 目指そう優しい環境作り」をスローガンとして、環境負荷の低減、環境保全に努めています。

当事業所は、名神高速道路の尼崎インターチェンジのすぐ北側に位置し、周囲を住宅地域に囲まれており、安全・防災を第一に、地域住民との共生、環境負荷低減に向けた取り組みを進めています。



光原事業所長

環境パフォーマンス

エネルギー 使用量 (原油換算)	電力(千kℓ)	1.5
	燃料(千kℓ)	0.7
	合計(千kℓ)	2.2
水資源 使用量	水道水(千t)	30.7
	工業用水(千t)	30.1
	地下水(千t)	—
原材料使用量(千t)		14.5
産業廃棄物発生量(千t)		0.6

千葉事業所



所在地 八千代市大和田新田711番地の1

電話番号 047-450-3181

操業開始 1965年4月

敷地面積 66,268㎡

従業者数 89名

事業所環境方針

〈スローガン〉

“資源を大切に

目指そう豊かな環境作り”

コミットメント

当事業所は、塗料製造部門の東日本の拠点として1965年に操業を開始しました。

事業所環境方針として、地球環

境にやさしい塗料作りを目指し、VOCの削減、無溶剤化を進めており当事業所においては環境対応形塗料が生産品の85%に達しています。2008年度には製品の90%を目指して取り組んでいます。

当事業所は2001年1月にISO14001の認証を取得し、従業員一丸となって環境改善活動に努めております。今後も継続的かつ着実な活動を進めていく所存です。



浅野事業所長

環境パフォーマンス

エネルギー 使用量 (原油換算)	電力(千kℓ)	1.9
	燃料(千kℓ)	1.0
	合計(千kℓ)	2.9
水資源 使用量	水道水(千t)	11.8
	工業用水(千t)	—
	地下水(千t)	313.8
原材料使用量(千t)		15.4
産業廃棄物発生量(千t)		1.1

東京事業所



所在地 東京都江東区新木場4丁目12-12

電話番号 03-3522-2111

操業開始 1989年4月

敷地面積 4,695㎡

従業者数 74名

事業所環境方針

〈スローガン〉

“資源を有効に
地球にやさしく さわやかに”

コミットメント

当事業所は、2002年2月にISO14001認証を取得し「資源を有効に地球にやさしくさわやかに」をスローガンに掲げ、事業活動、製品、サービスが環境に与える影響を的確に把握し、環境負荷の評価と低減を継続的に推進し、環境保全に努めています。

当事業所の全部門・全従業員は環境・安全に十分配慮した製品の提供、環境に関する法令・規則等を遵守することはもとより、行政・地域とのコミュニケーションも図りながら自主的活動を推進し、常に環境改善意識を持って活動しています。



川本事業所長

環境パフォーマンス

エネルギー 使用量 (原油換算)	電力(千kℓ)	0.2
	燃料(千kℓ)	0.4
	合計(千kℓ)	0.6
水資源 使用量	水道水(千t)	7.2
	工業用水(千t)	0.009
	地下水(千t)	—
原材料使用量(千t)		0.01
産業廃棄物発生量(千t)		0.01

名古屋事業所



所在地 名古屋市南区元塩町4丁目14-1

電話番号 052-612-0293

操業開始 2000年5月

敷地面積 4,478㎡

従業者数 22名

事業所環境方針

〈スローガン〉

“資源を大切に
目指そう優しい環境作り”

コミットメント

当事業所は、三重・岐阜・愛知等の東海地区をテリトリーとする営業拠点です。

事業所にはお客さまの指定する色合いに塗料を仕上げるという調色工場を持っています。小規模ながらも安全操業を第一とし、環境負荷の軽減、環境保全に努めています。

名古屋市の南にある工業地帯に位置していますが、地域の住民の皆さまとは、町内会の活動を通じてコミュニケーションを深めています。

ISO14001の取り組みは、尼崎事業所の指導のもと、省エネ化・産業廃棄物の削減を目標に従業員全員で継続的な活動をしています。



藤井事業所長

環境パフォーマンス

エネルギー 使用量 (原油換算)	電力(千kℓ)	0.03
	燃料(千kℓ)	—
	合計(千kℓ)	0.03
水資源 使用量	水道水(千t)	0.4
	工業用水(千t)	—
	地下水(千t)	—
原材料使用量(千t)		0.5
産業廃棄物発生量(千t)		0.01



さわやかな環境の提案

神東塗料株式会社

神東塗料株式会社

お問い合わせ：品質環境部

〒661-8511 尼崎市南塚口町六丁目 10-73

TEL. 06-6429-8341 FAX. 06-6429-6216

E-mail hinkan@shintopaint.co.jp

U R L <http://www.shintopaint.co.jp>